

平成30年の火災発生状況について

1 出火状況

(1) 出火件数は増加

平成30年1月から12月末までの火災は、79件発生しています。

構成市ごとに見ると、宇部市が57件、山陽小野田市が22件で、平成29年と比べ宇部市で6件、山陽小野田市で3件と共に増加しています。

(2) 建物火災は全火災の41.8%

火災を種別ごとに見ると、その他の火災が38件と最も多く、次いで建物火災が33件、車両火災が3件、林野火災が3件、船舶火災が2件発生しています。

2 死傷者の状況

火災による死者は6人、負傷者は14人発生しました。構成市ごとに見ると宇部市が死者4人、負傷者12人、山陽小野田市が死者2人、負傷者2人でした。死者は、建物火災、車両火災及びその他の火災によるもので、負傷者は、建物火災及びその他の火災によるものです。

3 出火原因

主な出火原因は、たき火が34件、次いでこんろが5件、放火の疑いが4件、たばこ及び配線器具が3件、放火が2件となっています。

4 その他

火災の原因の多くがたき火やこんろ等、人的要因によるものとなっています。平成30年は、たき火が原因の火災が多く発生し、1人が亡くなり、4人が負傷しました。たき火による死者、負傷者は毎年のように発生しています。多くは65歳以上の高齢者です。火災を未然に防ぐため、火気を取り扱う際には消火用水や消火器の準備、複数人で実施する等、十分な警戒と注意が必要です。

また、宇部・山陽小野田消防組合管内の住宅用火災警報器の設置率は64%（平成30年6月時点）となっています。住宅用火災警報器は、就寝中の火災による逃げ遅れを防ぐことが目的であるため、宇部・山陽小野田消防組合火災予防条例で「寝室に煙式の住宅用火災警報器を設置」することが義務付けられています。火災の発生件数は前年と比較し増加したものの、住宅用火災警報器を設置していたため、火災に至らず火災を未然に防いだ案件が増えています。就寝中の逃げ遅れを防ぐため、寝室に住宅用火災警報器を設置しましょう。

なお、台所は義務設置ではなく、設置を推奨する場所となっておりますが、台所に住宅用火災警報器を設置する場合は、誤報を防ぐため、熱式のものを推奨します。

宇部・山陽小野田消防組合

平成31年3月25日現在

平成30年火災発生状況(火災種別ごと)

	建物	車両	林野	航空機	船舶	その他	合計
件数	33	3	3		2	38	79
死者(人)	4	1				1	6
負傷者(人)	11					3	14
損害額(千円)	154,592	2,725			560	5	157,882

焼損面積

建 物		林野(a)	その他(m ²)
焼損床面積(m ²)	焼損表面積(m ²)		
1,702	80	26	45,928

火災原因別火災発生状況

火災原因	建 物	車両	林野	航空機	船舶	その他	合 計	死傷者		損害額(千円)
								死者	負傷者	
たばこ	1					2	3		1	20,933
こんろ	5						5		1	276
かまど										
風呂かまど	1						1			4,830
炉	1						1			14,179
焼却炉						1	1			
ストーブ										
こたつ										
ボイラー										
煙突・煙道	1						1		1	5,052
排気管		1					1			27
電気機器	1						1		1	1,034
電気装置										
電灯・電話等の配線	1						1			3
内燃機関										
配線器具	1				2		3		1	575
火あそび										
マッチ・ライター	1						1			5
たき火	3		3			28	34	1	4	813
溶接機・切断機										
灯火										
衝突の火花										
取灰										
火入れ						1	1			
放火	1	1					2	1		263
放火の疑い	3					1	4			156
その他	2					1	3			503
不明・調査中	11	1				4	16	4	5	109,233
合 計	33	3	3		2	38	79	6	14	157,882

宇部市

平成31年3月25日現在

平成30年火災発生状況(火災種別ごと)

	建物	車両	林野	航空機	船舶	その他	合計
件数	26	2	2		1	26	57
死者(人)	3	1					4
負傷者(人)	10					2	12
損害額(千円)	132,471	287			500	5	133,263

焼損面積

建物		林野(a)	その他(m ²)
焼損床面積(m ²)	焼損表面積(m ²)		
1,429	45	17	34,116

火災原因別火災発生状況

火災原因	建物	車両	林野	航空機	船舶	その他	合計	死傷者		損害額(千円)
								死者	負傷者	
たばこ	1					2	3		1	20,933
こんろ	3						3		1	51
かまど										
風呂かまど	1						1			4,830
炉	1						1			14,179
焼却炉										
ストーブ										
こたつ										
ボイラー										
煙突・煙道	1						1		1	5,052
排気管		1					1			27
電気機器	1						1		1	1,034
電気装置										
電灯・電話等の配線	1						1			3
内燃機関										
配線器具	1				1		2		1	515
火あそび										
マッチ・ライター	1						1			5
たき火	1		2			20	23		2	771
溶接機・切断機										
灯火										
衝突の火花										
取灰										
火入れ										
放火	1	1					2	1		263
放火の疑い	3					1	4			156
その他	2						2			503
不明・調査中	8					3	11	3	5	84,941
合計	26	2	2		1	26	57	4	12	133,263

山陽小野田市

平成31年3月25日現在

平成30年火災発生状況(火災種別ごと)

	建物	車両	林野	航空機	船舶	その他	合計
件数	7	1	1		1	12	22
死者(人)	1					1	2
負傷者(人)	1					1	2
損害額(千円)	22,121	2,438			60		24,619

焼損面積

建 物		林野(a)	その他(m ²)
焼損床面積(m ²)	焼損表面積(m ²)		
273	35	9	11,812

火災原因別火災発生状況

火災原因	建 物	車両	林野	航空機	船舶	その他	合 計	死傷者		損害額(千円)
								死者	負傷者	
たばこ										
こんろ	2						2			225
かまど										
風呂かまど										
炉										
焼却炉						1	1			
ストーブ										
こたつ										
ボイラー										
煙突・煙道										
排気管										
電気機器										
電気装置										
電灯・電話等の配線										
内燃機関										
配線器具					1		1			60
火あそび										
マッチ・ライター										
たき火	2		1			8	11	1	2	42
溶接機・切断機										
灯火										
衝突の火花										
取灰										
火入れ						1	1			
放火										
放火の疑い										
その他						1	1			
不明・調査中	3	1				1	5	1		24,292
合 計	7	1	1		1	12	22	2	2	24,619